

取材のご案内

JICA海外協力隊 岩堀隊員(福井市出身)へのオンライン取材
マダガスカルでスポーツ功労賞を受賞！

国際協力機構(以下、JICA)が派遣するJICA海外協力隊の岩堀睦宗隊員(職種:柔道)が2022年8月3日、マダガスカルのアンジ・ニリナ・ラジョリナ大統領より「スポーツ功労賞」を授けられました。岩堀隊員は、2021年12月にマダガスカルへ赴任、同国柔道連盟に配属され活動をしています。岩堀隊員へ是非ご取材(オンライン)いただきたく、ご案内申し上げます。

2022年6月にアルジェリアで開催されたアフリカ柔道選手権では、岩堀隊員が指導した3名が出場し、これまでよりも好成績を残し、翌7月にケニアのナイロビで開催されたアフリカ柔道選手権ジュニア大会2022では、ナショナルチームの選手2名が出場することが決定しました。普段から指導をしている岩堀隊員が選手に帯同し、コンディションやモチベーションの維持、試合における戦術のアドバイスなどを通じて選手をフォローしました。岩堀隊員のフォローを受け、大会で大活躍した選手はそれぞれ、男子73kg級で3位(銅メダル)、女子70kg級で1位(金メダル)という成績を残しました。

この結果を受け、マダガスカルのアンジ・ニリナ・ラジョリナ大統領は、大会で成果を残した選手はもとより、選手の活躍に貢献した関係者へ勲章を授与することを決定し、女子優勝者には「国家勲章」、男子銅メダル選手、ヘッドコーチ、岩堀隊員には「スポーツ功労賞」を授けました。

【岩堀隊員の受賞コメント】

このような賞をいただき大変光栄です。マダガスカル柔道の発展のため頑張ってきましたが、選手たちがこのような形で表彰されることも大変嬉しく思います。残り一年半の活動期間も、マダガスカル柔道連盟と一丸となり、マダガスカル柔道を盛り上げていきます。

【岩堀隊員のプロフィール】

金井学園ジュニア柔道クラブで柔道を4歳から始め、福井工業大学付属福井中学校、福井工業大学付属福井高等学校、福井工業大学と進学。社会人では、福井刑務所で刑務官として勤務する傍ら、柔道部に所属。刑務官を退職後、JICA海外協力隊に参加。

- ・平成27年～29年 北信越学生柔道選手権大会 三年連続で優勝。
- ・平成31年 名古屋矯正管区職員武道大会 優勝。

岩堀隊員の活動はナショナルチームの指導だけではなく、現地の柔道クラブで柔道を学ぶ子どもや大人への基本技や柔道の精神指導なども行っており、福井県の海外ボランティア支援事業^{※1}を活用し、現地では入手が困難な柔道着を日本で集め現地に送ってもらうなど、精力的に活動しています。

岩堀隊員とオンラインでの取材が可能ですので、是非取材をご検討ください。よろしくお願いたします。

※1: <https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kokusai/shienjigyo.html>

取材のご案内



独立行政法人国際協力機構
北陸センター
2022年8月30日

【取材申し込み方法】

岩堀隊員へご取材をご希望の方は9月2日(金)正午までに必要事項を記載の上、以下「本件に関する問い合わせ先」のメールでお申し込みください。

<必要事項>①御社名/御媒体名、②部署名、③お名前、⑤電話番号、⑥メールアドレス

【本件に関する問い合わせ先】

(独)国際協力機構北陸センター(JICA北陸)

ボランティア事業担当:山崎

TEL 076-233-5931 e-mail: Yamasaki-Wataru@jica.go.jp

【関連写真】



大統領宮殿にて、岩堀隊員(右)、大統領(中央右)及び柔道連盟叙勲者と記念撮影



岩堀隊員(右)の指導の様子



受賞の様子。アンジ・ニリナ・ラジョリナ大統領(左)、岩堀隊員(右)



メダル獲得選手と岩堀隊員(左から男子73kg級銅メダル Lova選手、女子70kg級金メダル Laura選手、岩堀隊員)